

News Release

2018年2月22日
 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

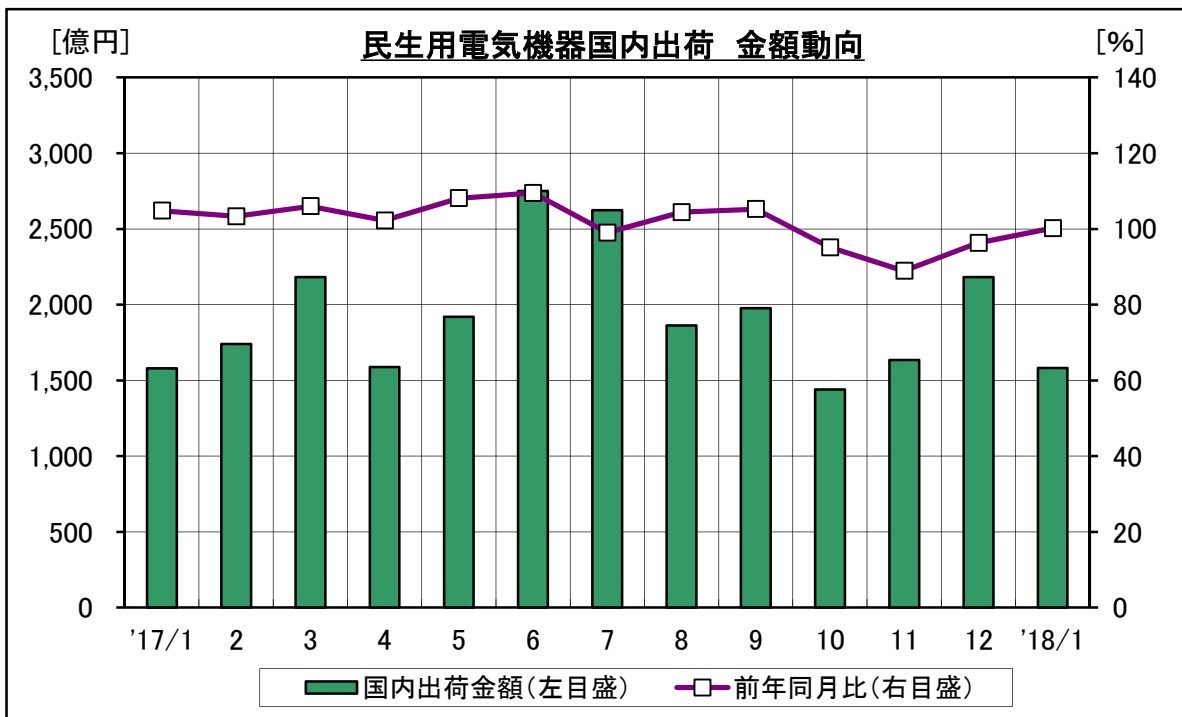
民生用電気機器 2018年1月度国内出荷実績

【概況】

民生用電気機器の2018年1月度の国内出荷金額は、1,581億円、前年同月比(以下前年比と略記)100.2%と4カ月ぶりのプラスとなった。

製品別の国内出荷金額を見ると、ルームエアコンは403億円、同95.1%と4カ月連続のマイナスとなったものの、電気冷蔵庫は239億円、同104.2%と3カ月ぶりのプラス、電気洗濯機は273億円、同105.2%と4カ月ぶりのプラスとなった。

消費者の省エネ製品・高付加価値製品に対する消費マインドに基づき、主要製品を中心に高水準を維持しており、民生用電気機器全体では、過去10年平均値(1,412億円)を大幅に上回った。



単位: 金額 億円、前年比 %

年月	'17/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	'18/1
金額	1,579	1,740	2,181	1,589	1,919	2,750	2,623	1,863	1,977	1,441	1,634	2,183	1,581
前年比	104.8	103.3	106.0	102.2	108.1	109.5	99.0	104.4	105.2	95.1	88.9	96.3	100.2

【 2018年1月度主要製品の国内出荷 】

● ルームエアコン

- ・ 2018年1月は、515千台、前年比99.1%となり、2カ月連続のマイナスとなった。
- ・ 暖房としての利用も増えており、1月単月で見ると高い水準を維持している。

● 電気冷蔵庫

- ・ 2018年1月は、226千台、前年比99.0%となり、4カ月連続のマイナスとなった。
- ・ 容量別では「401L以上」の大型タイプが、84千台、同106.2%となり、3カ月ぶりのプラスとなった。

● 電気洗濯機

- ・ 2018年1月は、385千台、前年比99.6%となり、2カ月ぶりのマイナスとなった。
- ・ 全自動洗濯機の約半数が「8.0kg以上」の大型タイプとなっており、まとめ洗いや大物洗いへのニーズが高まり大容量が引き続き好調である。

● 電気掃除機

- ・ 2018年1月は、357千台、前年比106.8%となり、3カ月ぶりのプラスとなった。
- ・ 手軽に掃除が出来る利便性から、たて形が引き続き好調である。

● 電子レンジ

- ・ 2018年1月は、275千台、前年比101.1%となり、2カ月連続のプラスとなった。
- ・ シンプルな「単機能レンジ」の出荷が増加している。

● ジャー炊飯器

- ・ 2018年1月は、430千台、前年比91.2%となり、7カ月連続のマイナスとなった。
- ・ 「IH式」が全体の約7割を維持しており、高付加価値製品を中心とした市場トレンドは継続している。

● IHクッキングヒーター

- ・ 2018年1月は、61千台、前年比105.1%となり、2カ月ぶりのプラスとなった。
- ・ 全体の約8割が「2口以上のビルトイン型」となっており、清掃性や調理機能の向上も進み、堅調に推移している。

以 上

本資料に関する弊社お問い合わせ先
TEL: 03-3556-5887
家電部調査統計課